

# TOEFL iBT テスト リニューアルのお知らせ

2026 年 1 月 21 日から、TOEFL iBT テストが大幅にリニューアルされます。問題形式が大きく変わり、新しい試験方式（アダプティブ方式）・スコア方式（バンドスコア方式）が導入されます。

## ●問題形式

セクション	リニューアル前 (2026 年 1 月 20 日まで)		リニューアル後 (2026 年 1 月 21 日以降)	
リーディング	長文読解 2 題 (各 10 問)	35 分	<b>3 種類のタスク* (最大 50 問)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>単語を完成させる</li> <li>日常生活に関する文章を読む</li> <li>アカデミックな文章を読む</li> </ul> <b>上記 3 種類のタスクを 2 段階のモジュールで構成 (アダプティブ方式)</b>	最大 30 分**
リスニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>会話問題 2 題 (各 5 問)</li> <li>講義問題 3 題 (各 6 問)</li> </ul>	36 分	<b>4 種類のタスク* (最大 47 問)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>音声を聞いて応答を選ぶ</li> <li>会話を聞く</li> <li>アナウンスを聞く</li> <li>アカデミックな講義を聞く</li> </ul> <b>上記 4 種類のタスクを 2 段階のモジュールで構成 (アダプティブ方式)</b>	最大 29 分**
ライティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読む+聞く+書く」の統合型 (1 問)</li> <li>アカデミックなディスカッションのために文章を書く (1 問)</li> </ul>	29 分	<b>3 種類のタスク (最大 12 問)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>文を作る</li> <li>メールを書く</li> <li>アカデミックなディスカッションのために文章を書く</li> </ul>	最大 23 分**
スピーキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なトピックについて個人的な意見を述べる (1 問)</li> <li>統合型 (3 問)</li> </ul>	16 分	<b>2 種類のタスク (最大 11 問)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>聞いて繰り返す</li> <li>インタビューを受ける</li> </ul>	最大 8 分**

(ETS 公式サイトを参照し作成)

\*リーディングとリスニングはダミー問題（採点対象外）が含まれるため、問題数が変わる可能性があります。

\*\*推定時間には、導入説明を読む時間や音量調整の時間は含まれません。

### ●試験方式（アダプティブ方式）

リーディングとリスニングのセクションは、「モジュール 1」と「モジュール 2」の 2 部構成となり、モジュール 1 の正答率に応じて、モジュール 2 は難易度が Upper（難しめ）または Lower（易しめ）に分岐します。

### ●スコア方式（バンドスコア方式）

これまでの 0～120 点のスコアから、1～6 点のバンドスコア（0.5 点刻み）に変わります。

※上記は 2025 年 11 月現在の情報です。今後も予告なく変更される場合がありますので、詳細や最新情報については、TOEFL テスト日本事務局ウェブサイトをご確認ください。

**新形式の TOEFL iBT テストに関する詳細は、以下をご覧ください。**

**【2026 年 1 月スタート】新形式の TOEFL iBT テストを徹底解説！**

### ●弊社商品の対応状況



『TOEFL テスト英単語 3800 4 訂版』

『TOEFL テスト英熟語 700 4 訂版』

→出題される語彙レベルに変更はございませんので、試験リニューアル後も引き続きお使いいただけます。



『はじめての TOEFL テスト完全対策 4 訂版』

『TOEFL iBT テスト本番模試 3 訂版』

『超基礎からの TOEFL テスト入門』

『TOEFL テストリーディング問題 5 訂版』

『TOEFL テストリスニング問題 5 訂版』

『TOEFL テストライティング問題 3 訂版』

『TOEFL テストスピーキング問題 3 訂版』

→リニューアル前の問題形式に対応しています。ご利用の際は、変更内容をご確認ください。